

理センハンズオン教材

【簡易ふりこ実験器】

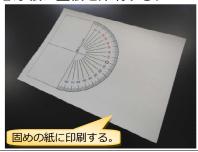
スタンドがあっても,なくても,どこでも実験可能な「ふりこ実験器」です。

1. 準備

厚紙(画用紙),割り箸,たこ糸(1m),ゼムクリップ,おもり,セロハンテープ

2. 作り方

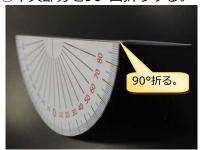




②型紙の外周を切り取る。



③中央部分を90°山折りする。



④点線部分にセロハンテープで 割り箸を貼る。



⑤割り箸にたこ糸をはさんで, 巻きつける。



⑥たこ糸の端にゼムクリップを 付け, おもりをつるす。



3. 使い方

【スタンドを使う場合】



【スタンドを使わない場合】



- ○振れ幅を極端に大きくしてしまうと誤差が大きくなるため, 15°~45°程度にします。
- ○「どこでもフリコ」を2人に1台用意するなどして、できるだけ多くのグループに複数回測定させ ると、実験結果のばらつきが目立たなくなります。
- ○実験結果を表に整理してグラフ化し,「おもりの重さ」「振り子の長さ」「振れ幅」の3つのグラフ を比較させることで,正しく解釈させることができます。

